

# 楽 寿

楽 寿 秋 号

発 行 日

平成二十九年十月二十日

発 行 元

地域密着型高齢者施設 楽 寿

発行責任者

山 下 恵 利 子

## 巻頭言

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋に勉学の秋、様々な秋がありますが、いずれもじっくり本格的に取り組むぞ、というニュアンスが含まれています。気候がよくなると、体調も整いやすく「何かやるぞ!」という気持ちが沸いてくるのでしょうか。

楽寿でも、特養の秋祭りやデイの秋の大運動会など、大きな行事も目白押しです。体調を整えて、一人でも多くの方が参加して下さることを願います。行事にはショートステイの利用者さんの参加も大歓迎です。どんどんご参加下さい。大正琴の演奏や和太鼓演奏、紙芝居の朗読など、ボランティアの方々の楽しいイベントも開催して下さっています。入居されている方ももちろん、ショートやデイのご利用者の方々も、『楽寿に行ったら、色々楽しい事もあって、行くのが楽しみやわ。』と言って頂ける様なサービスを提供していける様に、もともと職員一同頑張っています。今、世界では何だかキナ臭ニオイがして嫌な感じがしますが、平和で長寿を祝える社会が続いて欲しいと思っています。

(文責 山下 恵利子)



今年の夏も盛暑が続きました。デイサービスセンター楽寿では、七月に『納涼祭』を開催しました。午後よりカジノ大会があり、慎重に賭けられる方や大勝負に出られる方もいて、『勝った、負けた』と大盛り上がりでした。ゲームの次は一



息つきに地域交流室へ。職員手作りのパンケーキやゼリー、和菓子、たこ焼が並びました。パケキやゼリー、和菓子、たこ焼が並びました。パケキやゼリー、和菓子、たこ焼が並びました。

八月には、一大行事のデイ夏祭り。当日は、お祭りモード一色で、射的やヨーヨー、輪投げなど、縁日風のゲームを順次回って頂きました。昼食は『いなり寿司と大きな桶に入った素麺等が出されて、『お腹いっぱい美味しかった』と沢山の笑顔が見られました。午後のビンゴ大会で獲得された

(文責 デイ)

景品は喜んでいただけましたか? 大小様々の中身が気になりました。九月に入り、朝晩少し涼しさを感じ始めた頃、敬老会を行いました。『大泥棒!・鈴返しゲーム』は敬老会恒例ゲームで、鬼(大泥棒)に当たった利用者の方は、目隠しをして、カツラを付けて変装した姿を披露して頂き、大いに盛り上がりました。ゲームの勝敗を決める、『鈴返し』は職員でさえ気付かない程、鈴を隠すのがお上手で驚かされました。ゲームの後は、お名前入りの手作りカードが、お一人ひとりにプレゼントされました。ますますお元気で、これからも楽寿に来て頂きたいです。



## 特養 秋祭り

『それそれぞれお祭りだ!』虫の音と、日に日に短くなっていく日暮れが、秋の訪れを強く感じさせる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。特別養護

老人ホーム楽寿では、去る九月十六日(土)に秋祭りを開催致しました。全職員が案を出し合い、一カ月以上前より準備に取り掛かり、参加される方々に喜んで頂ける、そして職員も楽しめる祭りにしようと気合十分。

祭り屋台の雰囲気を少しでも感じて頂ける様にと『輪投げ』『射的』『ベビーカーセラ』『お好み焼き』の四店を出店。ベビーカーセラの入った袋と、お好み焼きを笑顔で大切に持ち歩かれる皆様。お腹の



空く良い匂いがふわっと立ち込めていました。好きなお菓子を狙いますし、普段見せられない様な真剣な顔で射的の鉄砲を構えられる姿や、嬉しそうに輪投げの景品であるメダルを



ご自身の車椅子に付けられている姿は印象的でした。このお祭りが皆さんに喜んで頂けたのなから幸いです。今回の祭りで足りない部分や反省点も沢山みつきり、よりよい催しが出来る様に、また楽寿一丸となり、頑張りたいと思います。そして、これからも楽寿は皆さんにとってゆつくりと落ち着いた、安心できる場所でありたいと思います。これからクリスマス、お正月と楽しい行事が続きます。食欲の秋とは申しませんが、食べすぎにはくれぐれも注意して下さい!また、朝晩日毎に冷え込んで参りました。皆様体調を崩されませんよう、いつまでもお元気で居て下さい。

(文責 三階東)

楽寿にさまざまなボ

ランテイアさんが来て下さって、午後から楽しい一時が過ごせています。今までどんな出し物を見させて頂いたか覚えていますか?『大正琴・落語・阿波踊り』などなど、まだまだ沢山あります。その中でも今回は、七月二十六日(水)『絵本ライブ』と、八月二十一日(月)『ふるさとやお』について紹介したいと思います。『絵本ライブ』は、『愛染カツラ』の紙芝居や、朗読、エプロンシアターの三本立て。私の母から聞いたのですが(六十六歳)昔はおじさんが自転車で公園に来て、紙芝居を披露してくださっていたようです。ところで、『愛染カツラ』という物語は身分の差、すれ違いなど幾度となく困難を乗り越える恋愛ストーリーだったので

手の感情が込められて大迫力。

次は『エプロンシアター』です。

物語は「おむすびころりん」をエ

プロンに細工されており、裾を曲げたり伸ばしたりして、何種類も背景を作り出し、その中でお爺さんとお婆さんの人形が動き回って、お話が進んでいきました。エプロンシアター凄かったです。

『ふるさとやお』は八尾で住んでいるなら、一度は耳にした事のある『河内音頭』に合わせて行う体操です。私は八尾出身なので、子供の頃から耳にし、踊りも教わりました。本場の踊り子さん達、チーム毎に衣装を合わせて、かなりハードに踊っておられます。今回の体操は「河内音頭に合わせて手と足を同時に動かす激しい運動」で、ボランテイアさんも沢山の工程を伝えるのが大変そうでした。しかしそれについていける利用者さんが凄い!今度はどんなボランテイアさんが来てくれるか楽しみです。



(文責 デイ)

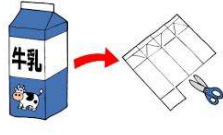


が多いので、連絡が取れないなんて余程の事。便利になりました。紙芝居も、朗読も読み

デイで創作活  
ぽに作成しま  
した『ワモコソフ  
ク』の手順を『紹  
介させていただきます  
ます。これを参考  
にご自宅でも作成  
していただけたら  
と思います。

※材料：①切り開  
いた牛乳パック四個 ②白い紙 ③  
紙ナプキン 柄の部分のみ使用

※作成手順：  
①、牛乳パックを切る。  
一本の牛乳パックを  
前方十cm 後方十六cm  
斜めに測り切る。同様の  
ものを二つ作成する。



もつ二つは 縦四方八cm (二つ)、縦  
四方六cm (二つ) 各二つずつ切る。  
②、牛乳パックの柄面に元の柄が浮  
き出てこない様に白い紙を貼りつ  
ける。

③、②の白い紙が貼っていない反対  
の面(元々白い側)に、水糊で紙ナプ  
キン お好きな柄の紙ナプキンを  
貼る。

④、紙ナプキンを貼った面が内側に

なる様に折り、セロハンテープで留  
め、本来の牛乳パックの形に戻す。  
⑤、出来上がった四個の牛乳パック  
を組み合わせる。

⑥、組み合わせた四個の牛乳パック  
の外側にも紙ナプキンを貼り合わ  
せ固定する。

⑦、全体にニス代わりに薄めたボ  
ンドを塗り、乾燥したら完成です。

今回は牛乳パックを用い、リモコ  
ソフクを作成しました。順序につ  
いて不明な点等があれば、また事  
務所、デイまでお問い合わせ下さ  
い。創作活動については、手先のリ  
ハビリや、頭の体操を目的とし実  
施しています。(文責 デイ)



## 給食委員会 について

今回は楽寿で数  
ある委員会の中か  
ら『給食委員会』を  
紹介させて頂きま  
す。委員会は毎月一  
回開催し、各職種と

委託業者との間で毎月のご利用者  
からの『声』や毎日職員が検食を  
行っている為、その意見や改善課  
題を明らかにして検討を重ねてお  
ります。主に多い意見としては味  
付けについてですが、それ以外に  
魚やお肉の固さ、野菜の茹で方な  
ど様々な意見や感想が寄せられま  
す。毎月寄せられる意見、感想の  
中には高評価の意見もあります

が、沢山の意見を元に改善出来る  
事は早めに改善し、同じ指摘が続  
かない様よりよい食事提供に取り  
組んでおります。これからも皆様  
からのご意見を率直に聞かせて頂  
き、味付けや、食事場所、時間、  
季節の料理など幅広くご意見を頂  
ければと思いますので、  
沢山のご意見を頂  
けます様お願いし  
ます。(文責 給食委員)

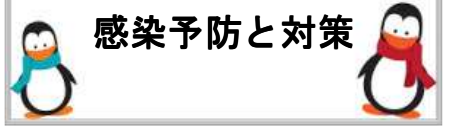


現在二階西ユニ  
ットでは男性二名  
女性七名の合計九  
名の方が入居され  
ています。季節毎

に行事を行い、入居者様全員和気  
あいあいと過ごしております。

一人一人個性も豊かで、私達も楽  
しませて頂いています。中にはご  
夫婦で入居されている方がおり、  
ご夫婦の思い出話しや、旅行が大  
好きだった方はテレビに映った旅  
先の話、料理好きの方は毎日の献  
立の話題を職員と楽しげに会話し  
たりと、個性豊かな入居者様と話  
をしてしていると私達も大変微笑ま  
しく思う事が多々あります。その様  
な毎日を過ごしていると、私達職  
員一同も元気をもらえ、日々の業  
務も楽しくテキパキとこなす事が  
出来る様になり、より一層入居者  
様との絆を感じ取る事が出来ま  
す。楽寿のユニットケアでは、自  
宅で過ごしておられた時の境遇と  
同じ生活環境で過ごして頂ける様  
に工夫をしています。ご、自宅で過  
ごされていた時と施設では、生活  
スタイルが多少違う事もある為、  
入居者様の状況をよく理解した上  
で接していく事が重要だと思いま  
す。これからも毎日笑顔で過ごし  
てもらえる様に頑張りたいと思っ  
ます。

ます。(文責 二階西)



## 感染予防と対策

毎年冬になると流行する感染症が『インフルエンザ』、『感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス）』、『RSウイルス感染症』です。

冬に流行しやすい理由としては、まず一つは、



低温と湿度が考えられます。低温・低湿度を好むウイルスにとって、寒く空気が乾燥する冬は最適な環境です。気温・多湿の夏よりも長く生存出来る様になるため、感染力が強くなるのです。

また、インフルエンザに罹患すると高齢者や小児は重症化する事が多く、予防としてワクチン接種を行います。



接種してから効果が出るまでに最低二週間かかるため早めの接種が必要です。どの感染症も感染予防の基本は、手洗いうがいです。暖房や加湿器などを用いて適切な温度・湿度を保ちつつ時々換気を行いましう。

### 主な疾病の特徴

①、風邪：一年を通して通年。発症後の経過がゆるやかで、発熱も軽度で、くしゃみや喉の痛み、鼻水、鼻づまりなどが主症状。



②、インフルエンザ：季節性で十一月から十二月頃に始まり三月頃がピーク。突然の三十八度以上発熱や関節痛、筋肉痛、頭痛などの他、全身倦怠感、食欲不振などの主症状が強く現れる。

③、ノロウイルス：十一月から一月にかけてピーク。二十四～四十八時間ほどの潜伏期間を経て、三十七度から三十八度の発熱と痛みを伴う下痢や、嘔吐を繰り返し、吐き気も続く主症状。

特に高齢者施設で大切なことは、まず、職員自身が感染し、媒介者になってしまわない様に気をつける事。病原体を持ちこまない、持ち出さない事です。

ご家族や面会者にもご理解頂き注意を促がしましょう。

(文責 医務)



### 楽寿より

#### お知らせ

☆インフルエンザの予防接種について

今年もインフルエンザの流行する季節が近づいて来ました。楽寿にご入居の皆様につきましては、ワクチンの確保が出来次第、順次予防接種を実施していく予定です。



☆衣類の衣替えについて

衣替えがまだお済みでないご家族様は、お手数ですが、衣替えをお願い致します。なお、衣類には必ず氏名をご記入下さい。



☆楽寿のホームページについて

念願の楽寿ホームページが完成しました。『社会福祉法人 楽寿会』で検索して頂きますとそのHPの中に『楽寿』が出てきます。URLはこちら

になります。 <http://jyukoukai.org/>



定期的に更新を考えていますので、閲覧して頂けたらと思います。

☆柏原寿光園移転について

来年三月に柏原市高井田へ柏原寿光園がリニューアルオープンします。従来型(三十床)、ユニット型(三十床) 四月一日より住宅型有料老人ホーム(十八床)、地域密着型のデイサービスが開所予定。職員大募集しています。

☆デイサービス行事

○ クリスマス会

十二月二十二日(金)

二十三日(土)

両日共に午後より開催予定



○ 理・美容開催日

年末最終の理・美容日です。

十二月二十五日(月)

二十八日(土)

☆特養行事

○十二月にクリスマスお食事会を実施する予定です。



#### ☆編集後記☆

これから寒くなると乾燥しやすく、風邪を引きやすい季節が到来します。加湿に水分補給を心掛けて下さい。

～ デイ ～

